

## 第1回学校運営部会 会議要旨

とき 令和元年9月24日(火)

ところ 北方中学校 校長室

※会議の主な内容は以下のとおり

副部会長：定刻になったので、第1回学校運営部会を開始する旨を告げる。

(15:30 開始)

部会長：開会にあたりあいさつを述べる。

(※辞令交付を行う)

事務局：北方学園構想について、基本計画の内容に沿って概要を説明。続いて開校準備委員会と専門部会の役割や今後の協議の進め方等について説明する。

(※自己紹介を行う)

部会長：今後の日程や各委員の役割分担について説明。現時点で学園構想全般について疑問に思っていることなどを意見交換することとする。

(主な協議内容)

○カリキュラムについては、どのように作っていきますか。

⇒現状では、小学校3校でも内容が違ってきます。まずは3校の内容をすり合わせて、それから学園のカリキュラムを検討すべきだと思います。

⇒今、岐大附属小中学校が作っているので、それが参考になると思います。

⇒学園のカリキュラムが今の小中学校と全く違うようではいけない。そのあたりの整合性にも留意しなければならないと思う。

○総合の教科について「北方科」という教科を検討しているとのことですが。

⇒単なるふるさと学習だけではなく、その他の教科の学習内容も踏まえた独自教科を「北方科」として検討してはどうかと考えています。

⇒社会科の副読本「マイタウン北方」の内容をブラッシュアップして活用することになると思います。

⇒「マイタウン北方」は3年毎に更新しています。来年が更新時期になるので「北方科」のための検討と、来年の更新とは別に考えなくてはならないと思います。

○各委員の役割分担制はよいですが、全ての課題が同時進行するのではなく、内容を精査して早く決めるべき内容を決めるなど、ある程度優先順位をつけたほうがいいと思います。  
⇒全体的なことを決めてから細かい点を決めていかななくてはならないので、役割分担の番号順に考えていくべきと思います。

○学年区分に関してはどのような考え方がありますか。  
⇒先進事例を見ると、4-3-2制、4-2-3制、5-4制などがあります。なお、岐大附属は4-3-2制にする予定らしいです。

○日程表については、授業の時間が小学校45分、中学校50分が基本なので、どのように合わせるのがよいですか。  
⇒先進事例では休み時間で調整して1時間目、3時間目、5時間目で時間を揃えたり、45分に統一していたりとか、いろんなパターンがあります。今後、他校の参考データを整理して皆さんに情報提供します。

○学校行事について、修学旅行や宿泊研修など、特に宿泊を伴うものは予約の関係もあるので早く決めなくてはなりません。  
⇒早めに各校の現状を整理して、学園の行事予定を決めて行きたいです。  
⇒現状に沿って行事を決めてしまっただけでは、小学6年生で修学旅行に行くのに中学1年生では近場で研修というように、行事内容が逆戻りしているようなイメージになってしまいます。学園の行事は9年間をとおして連続性を考えなくてはならないと思います。

○学校のICT化について、タブレットの導入などについての考えはありますか。  
⇒教科書にQRコードが掲載されるなど、いずれは一人一台タブレットが必要になるのではないかと考えています。タブレットを行政負担で用意するのか、個人負担を求めるのか、買取方式なのか、リース方式なのか、などが今後の課題だと思います。  
⇒現在、学校にはwi-fiの環境が整っていないため、一度に多くのパソコンをつなぐと通信ができなくなってしまいます。タブレットがどうなるのかまだ分かりませんが、まずは通信環境を整えることが大切だと思います。

副部長：1回目の協議は以上とする。次回の部会は10月31日(木)16:00からとし、それぞれの委員の検討内容を協議することとする。  
(16:30 終了)